



ご家庭で不用になった物が生まれ変わります

リサイクル工房は再生品の宝箱！

リサイクル工房では、ご家庭で不用になった衣類や本などを無料で提供していただいで展示し、再利用したい方に無料でお譲りしています。また、粗大ごみや不用品などのうち再利用可能な家具類を修理・再生し、希望者に抽選で有料頒布しています。平成15年度、リサイクル工房の来場者は約2万7千人、衣類や本など5万4千件以上がリサイクルされました。今後もリサイクルの輪を広げ、ごみの減量化や資源の有効利用を図っていきます。

■リサイクル工房の目的

「ごみとして出されるものには、まだまだ使えるものがたくさんあります。ごみの減量化や資源の有効利用を図るため、ご家庭で不用になった品物や粗大ごみとして出された家具類に簡単な修理を行い、皆さんに提供します。」

■展示品の種類

家具、家庭用電気製品、自転車、衣類、図書、その他一般日常生活用品で、修理せず使用できるもの(不用品と粗大ごみや不用品などのうち、再利用可能な家具類、再生品)です。

■不用品などの持ち込み

不用品は、提供者がリサイクル工房(展示室)へ直接持ち込んでいただくことが原則です。なお、大きな電気製品や家具などで、特別な事情で運搬ができ

ない場合は、ご相談ください。

■展示品の譲渡と頒布

リサイクル工房の展示室に陳列している品物は、希望者に無料で譲渡します。また、修理工房で修理・再生された家具類などは、約2週間展示し希望者に抽選で有料頒布します。

■展示室の利用

日時月～土曜日、9時～11時30分と13時～15時30分、月・日・祝日・12月28日～1月4日は休み

■利用できる方

市内在住・在勤の方

問合せリサイクル工房(稲荷山112 1 第二環境センター内)へ

☎2953 4400

手続きは簡単

再生品の申し込み

展示品の中から希望の品を選び、リサイクル工房で応募します。なお、公式ホームページには再生家具などを事前に確認できる「リサイクル工房のページ」があります。

●応募できるのは市内在住・在勤の方で、一世帯につき、1回の募集期間中(2週間)に、1点です。

●応募する品は自ら使用するものに限ります(営利目的や事業活動には使用できません)。

抽選・再生品利用決定

●応募者が2名以上になった場合は、抽選になります。

●当選された方のみ「展示品当選のお知らせ」を郵送します。

当選品の引き渡し

●「展示品当選のお知らせ」がきくと代金をご持参のうえ、はがきに明記してある引き取り期間内にお越しください。運搬などの手配は、ご自分で行ってください。

●当選品の引き渡し後の故障、使用に伴う事故・損害については、当工房は責任を負いませんのでご了承ください。

市長随想



狭山市長 仲川 幸成
似顔絵・池原昭治氏

1月30日に行われた住民投票で、市民は合併せずに、このままの狭山を選択いたしました。私はこの結果を真摯に受け止めて、これからの狭山市の経営に想いを馳せています。

第3次総合振興計画（H13～27年度）において人口設定は19万人ですが、平成7年以降減り続けている人口は現在16万1千人になっており、平成27年には15万9千人になると合併協議会は試算いたしました。歳入で個人市民税が減少するなか、歳出は、少子高齢化が進み福祉関係費が増加する一方で、土木関係費は減少し、修繕費の確保も大変です。このようなことを考え

ば、今後、聖域のない更なる行財政改革によって、身の丈にあった計画に置き換えていかなくてはなりません。

しかし、狭山市駅周辺整備や入曽駅周辺整備については、市民アンケート調査において、駅周辺の現状を不満に思っている、整備しなくてはいけないなど、多くの市民の声をいただいております。そのような中で、地権者をはじめ、市議会のご理解をいただきながら、これから事業を進めてまいります。合併特例債の活用ができませんなど、厳しい状況になりますので、ご協力をお願いいたします。

人間市との合併は不調に終わりましたが、引き続き相互に連携を図りながら、今まで以上の一体性の確保に努めてまいります。

市長の主な動き

- 1/5...白寿の祝い 1/9...消防出初式 1/10...第51回成人式
- 1/11...定例庁議、事務改善委員会、県と市長会・町村会との新年懇談会
- 1/13...埼玉西部広域事務組合副管理者講話 1/17...人権擁護委員退任に伴う法務大臣感謝状伝達式
- 1/18...人権問題講演会 1/20・21...埼玉県西部地域まちづくり協議会
- 1/22...交通安全市民大会 1/25...埼玉県都市収入役会県西ブロック会研究会
- 1/26...都市計画審議会 1/27...狭山市駅東口土地区画整理審議会
- 1/31...定例庁議



市民の意思を確認する住民投票

1月30日(日)狭山市が入間市と合併することの是非について市民の意思を確認する住民投票が行われました。投票結果は以下のとおりです。

狭山市が入間市と合併することの是非について市民の意思を確認する住民投票

賛成	19,369票
反対	42,681票
どちらとも言えない	2,877票
当日資格者数	132,606人
投票者数	65,189人、投票率 49.16%
問合せ選挙管理委員会へ内線6061	

狭山市駅東口に立体自転車駐車場の建設を開始

狭山市駅東口周辺の放置自転車対策の一環として、有料の立体自転車駐車場を建設します。この駐車場は、(財)自転車駐車場整備センターが主体となって建設する、収容台数が約1,800台、地上2階、地下1階の鉄骨造りの建物で、9月の完成を目指します。工事期間中は迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。 問合せ交通防災課へ内線3691



3月1日～31日 窓口サービスアンケートにご協力を

窓口サービスの一層の向上を目指し、窓口アンケートを行います。市役所の各フロアと出張所などにアンケート用紙と回収箱を設置します。また、公式ホームページ上でもアンケートを行いますので、皆様のご意見をお寄せください。 問合せ総務課へ内線3531

